

高規格救急車運用開始

津山圏域消防組合奥津出張所へ、高規格救急車が配備されました。

高規格救急車は、救急隊員が立つて歩き活動できる広いスペースを要し、多彩な医療資機材と通信機器類を搭載し、救急救命士による高度な処置が行えるようになっており、傷病者に走行時振動を与えないよう、防振ベッドが装備されています。

奥津出張所の管轄区域からは、病院までの搬送時間が長くなることが懸念されていますが、高規格救急車の導入により、救命率の向上に繋がることを期待されます。



法政大学と事業協力協定



12月15日(火)、鏡野町役場において、鏡野町と法政大学の事業協力に関する協定の調印式が行われました。これは、鏡野町の地域づくり、地域振興などの事業に関する事項、法政大学の教育研究に関する事項など、相互に連携し、必要な協力をを行い、地域社会の発展と教育研究の向上を推進し、大学と自治体の連携による地域振興のモデルケースを構築の上、全国に情報発信を行い、社会貢献を果たしていこうというものです。

子育て支援センタークリスマス会

12月18日(金)、ベスタロッチ館夢ホールにおいて、クリスマス会が行われました。

読み聞かせや楽器演奏など、親子一緒に楽しいひと時を過ごしました。

最後には、サンタクロースも登場し、プレゼントが配られました。



恩原高原スキー場スキー場開き

12月23日(水)、恩原高原スキー場でスキー場開きが行われ、関係者など約40人が、今シーズンの安全と降雪を祈願しました。

クリスタルパレス内で神事が執り行われ、山崎町長や各団体・地区の関係者の代表が玉串を捧げました。

積雪の無いスキー場開きとなりましたが、神事終了後には、餅投げも行われました。

